

スマホ世代の子どもとあそび

早稲田大学人間科学学術院教授／医学博士

前 橋 明



近年、子どもたちの余暇時間の中に、テレビやビデオ、スマートフォン、ゲーム機器を利用した静的なあそびが多くなってきました。そうなりますと、子どもたちの心臓や肺臓、全身が強化されずに、ますます体力低下を引き起こしていきます（静的あそび世代）。また、スクリーン（平面画面）や一点を凝視するあそびが多いため、活動環境の奥行きや位置関係・方向性、距離感、スピード感を認知する力が未熟であり、空間認知能力や安全能力が思うように育っていかなくなります（スクリーン世代）。実際、人とぶつかることも多くなります。ぶつかって、転びそうになっても、日ごろから運動不足で、あごが引けず、保護動作ができずに顔面から転んでしまうのです。一方で、「運動をさせている」と言っても、幼いうちから一つのスポーツスキル練習に特化して、多様な動きを経験させていないことが多く、基本運動スキルがバランスよく身についていない子どもたち（運動の偏り世代）の存在も懸念されます。このように、余暇時間におけるテレビやビデオ、スマートフォン、ゲーム機器などのメディア接触が過剰になっていきますと、心肺機能や体力が高まらず、発達の過程にある子どもたちの成長を脅かすことにもなっています。

そこで、この課題を予防・改善する方法として、私が考え出したものに、保育園や幼稚園、こども園内に設置される園庭遊具や総合遊具の製作があります。園庭遊具は、子どもたち自らが、自発的、自主的に、登ったり、渡ったり、滑ったりして、子どもたち誰もが空間の中で、からだを動かして楽しく遊べる遊具です。園庭遊具でのあそびを通して、心身の発達、友だちとの協力・共同・譲り合い等の社会的・道徳的発達、遊び方を工夫する知的発達などを

育み、あわせて、危険予知能力や安全能力をも養うことができます。これらの園庭遊具は、子どもたちの成長・発達の促進に寄与する重要な遊具であり、施設というわけです。中でも、子どもたちが大好きな運動遊具で遊び込むことによって、体力を高めるだけでなく、基本運動スキルを獲得して、運動能力を大きく向上させてくれます。その基本運動スキルの経験がもてるよう、園庭遊具のパーツを意図的に設計してみました。

その基本運動スキルには、4つの運動スキルがあります。一つは、跳んだり、滑ったりして移動するタイプの運動スキル（移動系運動スキル）です。二つ目は、丸太渡りや平均台渡りのようにバランスをとる運動スキル（平衡系運動スキル）です。三つ目は、物を操作する運動スキル（操作系運動スキル）。四つ目は、鉄棒や雲梯にぶら下がってグーッと頑張るといった、からだを移動せずに行う運動スキル（非移動系運動スキル）であり、それら移動、平衡、操作、非移動の4つのタイプの運動やあそび環境を意識した運動刺激が、今日の子どもの運動能力の向上には必要なのです。それらを準備した園庭遊具で、バランスのとれた運動スキルを、遊ぶ中で自然に身につけて、運動能力を高めていくことを可能にしていきます。

要は、今日の子どものより良い心とからだを育てるための一つのアプローチとして、①子どもたちの余暇時間の健康的な過ごし方を見直すことが求められています。また、②子どもたちの運動やあそびの環境（運動遊具・園庭遊具）を整備することと、③子どもたちが心とからだを育む適切な運動や運動あそびが実践できるよう、あそびの内容や遊び方の伝承も心がけていくことを大切にしたいものです。



～年間連載 教育・保育の質を向上させるために③～

2020年3月号から2021年2月号にわたり神戸大学大学院人間発達環境学研究科准教授の北野幸子氏による「誕生からの育ちを支える保育者の専門性」を連載で掲載いたします。2019年10月から開始された幼児教育・保育の無償化によって、より一層教育の質の向上が求められている今、改めて人間が生まれてからの育ちについて理解を深め、日々の保育の参考にしてみてください。

誕生からの育ちを支える保育者の専門性（3）

神戸大学大学院人間発達環境学研究科
准教授 北野 幸子

本連載では、（1）において個人差の大きい乳幼児期の特徴を整理しつつ、乳幼児教育の独自性や重要性を確認しました。また、（2）においては、これからの時代に生きる子どもたちに育みたい力（21世紀型スキルやキーコンピテンシー）とその育ちを支援する方法として、乳幼児教育の重要性とその独自な方法への注目が国際的にも高い状況を紹介しました。今回は、特に誕生からの育ち、乳児期（0歳児）の育ちを踏まえた援助の重要性について考えたいと思います。

今日、ボルビーがかつて提唱した早期母子関係理論のうち、特に著名な愛着理論、いわゆるアタッチメントに関する研究が、トレンドの再来といわれるほど、乳児期の研究の進展が著しい実態があります。これからの時代を生きる子どもたちに育みたい

力として、いわゆるテストで測れる、特定の知識や技能の習得のみならずそれらを使いこなしたり、活用して創意工夫したり、新たな知を創造する力など、いわゆる社会情動的な力（非認知的な力）があげられています。その育ちを支える絶対的な基盤として、乳児期の基本的信頼感とアタッチメントがあります。つまり実に多くの研究が、乳児期に基本的信頼感とアタッチメントが形成されることが、のちに社会で生きていく力、いわゆる対人関係形成能力やソーシャル・スキルといわれるものの育ちに影響を与えることを示しています。具体的には各種研究で、個人的な性格形成に影響を与えることや、立ち直る力、自分や他者の気持ちを理解する力、がまんする力、頑張る力、道徳的に行動する力、言語力、友だちづくりといった力の育ちに影響していることが明

幼稚園教育要領、保育所保育指針、幼保連携型認定こども園教育・保育要領に準じた指導計画

月刊 保育とキャリア

毎月2日 発売



ひかりのくに株式会社

本社/〒543-0001 大阪市天王寺区上本町3-2-14 TEL.06-6768-1151代表
支社/〒175-0082 東京都板橋区高島平6-1-1 TEL.03-3979-3111代表

らかにされています。また、乳児期の、ネグレクトや虐待あるいは災害その他による不安な状況が、将来に負の要素を背負わせてしまうことも明らかにされています。つまり、乳児期が大切であり、厳しい社会経済的状況つまり家庭教育環境におかれている子どもたちについては、特にその子どもたちを救う手段として、早期からの乳幼児教育専門職による教育の提供があげられているのです。

これを踏まえて、OECD や EU の国際比較研究では、支援を必要とする厳しい家庭教育環境にある子どもについての3歳未満児の就園率調査がなされています。しかしその実態は、早期からの乳幼児教育の経験により救われるとされている厳しい環境にある子どもたちの3歳未満児の就園率の方が、一般よりも低いことが明らかになっており、その改善の必要性が指摘されています。

乳児期の愛着形成を図る上で、乳幼児教育専門職が踏まえておきたいことがあります。それは、乳児が、視覚的には人の顔、特に親しい人の顔を好んで見ること、音であればむしろ人の声を好むことです。特に、見慣れたもの、聞き慣れたものを好むことも分かっています。乳児期に感情への応答がみられ、共感の芽生えも育っていることもわかっています。

これを踏まえた、0歳からの教育が大切です。おしめを変えたり、授乳したり、あやしたり、トントンしながら寝かしたり、いわゆる生活場面で、乳児が特定の大人との母性的なかわりを積み重ねてい

くことが大切です。母性剥奪はのちの社会性の育ちとかかわり、各種の問題行動の背景にあるともされています。

乳児は養育者の目の中に映っている自分の姿を見ている、ともいわれます。見つめられて、見つめ返したり、声を発生したら、あやし返したり、うなずいたら、うなずき返したり、微笑んだら微笑み返す。教育専門職が感情への応答や、共感の芽生えの時期であることを意識して、肯定的で受容的な雰囲気の中での応答的にかかわることを、乳児期に大切にしたいものです。

実際は、乳児期には家庭で育つ子どもが多いのですが、その時期についての関心を持つことが教育専門職には求められます。つまり、3歳児、5歳児、あるいは小学生、さらには思春期の子どもの教育を考える上でも、その乳児期がどのような教育環境であったのかを踏まえた援助が大切であることも分かっているのです。よって、園ではいずれの年齢であっても、個々の子どもの乳児期からの基本的信頼感や愛着の形成状況を洞察し、それに応じて、安心・安定の場づくり、気持ちを表す言葉や、感情表出、他者への関心、共感等を意識したかわり方を考えることが大切であると思います。

注：アタッチメント研究を概観したものとしては、国立教育政策研究所（2017）「非認知的（社会情動的）能力の発達と科学的検討手法についての研究に関する報告書」を参照されたい。



保育ナビ Web ライブラリースタートしました！

お好きな時間に、お好きな場所で、スマートフォン、タブレット等で『保育ナビ』電子版（PDF）をお読みいただけるサービスです。

※端末用アプリ BookLooper をダウンロードしてご利用いただきます

ご契約コースのご案内 ※詳しくはそれぞれの2次元コードから！

【弊社営業所と直接お取引のあるお客様用】

直販ご購入コース

①同時購入セット

紙版と電子版がセットになったお得なコースです。

②2020年度『保育ナビ』電子版（PDF）

電子版のみの年間契約コースです。

詳細は右のコードを読み取り、ご確認ください。



【一般のお客様用】

オンラインショップで購読コース

2020年度『保育ナビ』電子版（PDF）の年間契約コースは、公式オンラインショップ「つばめのおうち」からご購入いただけます。

※2021年1月末まで受付予定

※紙版とのセットはございません

詳細は右のコードを読み取り、ご確認ください。



「ECEQ®の仕組みを活用した園内研修の試み」

発表者 北島 孝通 (庄内こどもの杜幼稚園)

永渕 泰一郎 (畿央大学)

【今回の発表の趣旨】

外部講師と連携しながら、「公開保育を活用した幼児教育の質向上システム」(ECEQ®: 通称イーセック)の仕組みを活用した園内研修(以後公開園内研修)を計画実施。

その成果がどうであったかを発表しながら、今後の園内研修の在り方を検討してみたい。

《なぜ「公開園内研修」をしようとしたか?》

- ・中堅の職員の退職により、担任0～5歳児の担任が5年目までばかりなので、近くで実践してくれるモデルが少なくなる。

(8年目以上は、クラス担任を持っていないフリー・役職者)

⇒初めて担当する学年で保育の進め方に悩む。
「これでいいの…?」「どうやるの?」

- ・自分自身ECEQ®で、多くの他園のお手伝いしながら、ECEQ®の良さを実感する中、せっかくなら、コーディネーターで経験したECEQ®の良さを、自園に還元したい。

《公開園内研修に期待するねらい》

【公開クラス】

- ・聞きたいことが、現場を見て答えてもらえる【見る側】
- ・他クラスの良さと課題を知る、
- ・コメント力がつく

《若い担任集団が、実践を見合える学びを》

- ・隣のクラスをの保育を、現場職員は保育士ながらではじっくり見ることはできない。
⇒棚一つあるだけで、隣は分からない。
- ・公開園内研修を通して、互いの保育を見ることで、「見てわかる」学びをして欲しい。

《同僚性の向上につながる対話へ》

- ・新しいメンバーが多いので、新たな人間関係構築⇒同学年だけでなく、他学年との交流も分かり合える職場環境作りの一環
「良さ・悩み」を伝えあう。

○認め合う対話⇒「ここがいいね」

○課題を出せる対話⇒「ここが分からない」

《研修を受ける側が主体性を持てるように》

- ・講師(教える側)が「教えたい場面を見てアドバイスをする」という教える側が主体の形式から、学び手(見てもらう側)が「見て欲しい部分を見てもらう」という、学ぶ側が主体性を持つ形式。

⇒ECEQ®の「公開園がまんなか」の趣旨

【公開園内研修の進め方】

《事前説明(STEP2)》

=全体で1時間=

- ・コーディネーターが公開園内研修の事前説明意義や趣旨説明【5分】



- ・自分達の振り返り

付箋記入、共有とカテゴリー分け【30分】



- ・問いづくりの説明と質疑【10分+15分】

《問いづくり(STEP3)》

コーディネーターとやり取りして問いを作る。

《公開園内研修当日(STEP4:公開保育)》



コーディネーター
とカンファレンス
前打ち合わせ



カンファレンス
の様子

【良さと課題】

【(トップリーダー) 良さ】

- ・現場の良さと課題共有できる。
- ・繰り返すことで、共通する課題を発見できる。
⇒例:主とサブの動きの迷いが多い等
- ・見ている職員の考え方を理解できる。
⇒環境視点が強い、共感的・課題発見型等

【(トップリーダー) 今後の課題】

- ・この園内公開保育を、職員自身でできるようにする為、ミドルリーダーのコーディネート・ファシリテート力の向上
- ・(慣れてから) 多様な視点を用意。
講師だけでなく、他園職員の参加や、ECERS等の評価指標を使用等

【(ミドルリーダー) 良さ】

- ・担任の今の困りごとを具体的に共有できた。
- ・他者に認めてもらうきっかけ
- ・見ながら、他クラスの職員と話が出来る。

【(ミドルリーダー) 課題】

- ・まだ馴染んでいないため、やっていない職員の不安がある⇒E C E Q*自体の周知
- ・公開保育を見合う時間のマネジメント

【(公開職員) 良さ】

- ・自分自身無意識だった良さを気付けた。
- ・自分の保育に自信が出てきた。
- ・保育で困ったことのへの、次に生かせるアイデアをもらえた。
- ・正直言って最初は見られるのがすごく嫌だったが、いろんな意見をもらえて結果良かった。
- ・普段話し合わない内容を話せた。

【(公開職員) 課題】

- ・見てもらいたい部分が、見に来る先生が他の業務で忙しくあまり見てもらえなかった。

【(参加職員) 良さ】

- ・引いた目線を見て、良さと課題に気づくことが出来た。
- ・他クラスの様子や環境等を知れた。
- ・フリーでフォローに入った時に、課題の部分を集散的にフォローできる。
- ・公開クラスの良さと課題を考える中で、自分のクラスについても考える機会になった。
- ・問いがあると、普段と違う視点で見れた。
- ・カンファレンスで、気付かなかった他クラスの良さと課題を知れた。
- ・過去の実践例を共有できた。

【(参加職員) 課題】

- ・課題意見は特になし

【(コーディネーターとして) 良さ】

- ・STEP 2・3・4を進める経験を積める
特に問いづくりを通して、対話を深められる。

【(コーディネーターとして) 課題】

- ・他園でする時と違い、自園で実施する際の中立性の確保⇒今までの関係性も引きずる

【研究者としての視点】

《公開園内研について》

- ・参加する側が、自身の振り返りになる
仲間の個性を理解し自分に還元できる。
⇒状況を共有し一っに対応を考えあえる
⇒同僚性の向上

『認め合う対話「ここがいいね」』

- ・公開した保育者それぞれが喜びを感じていた。
- ・自分の良さを違う目から発見してもらえる。

『課題を出せる対話「ここが分からない」』

- ・本当に聞きたかったことが聞けている。
⇒同僚性の向上

※同年齢同士や、気になっていた保育者に向けてはやや厳しめの意見もあることがある。

⇒ポジティブさが大切

《講師として感じる、STEPごとの良さ》

【事前説明 (STEP 2)】

⇒職員を理解：自分をしっかり聞いてもらえる

【問いづくり (STEP 3)】

- ⇒「他者からの問題定義」ではなく、「わきあがる問題性」の良さ
- ・年次にとって重なる悩みは、年次の課題として想定できる。

【公開園内研修当日 (STEP 4)】

- ・本当に自分中心に動いている実感(うれしい)

【考察】

- ・これら公開園内研修の記録(問い)は、一人の保育者の成長の記録としてとれる。

【今後の課題】

- ・問い以外に感じたことを伝える時間がない。
- ・その瞬間にアドバイスがしにくい。

日本私立学校振興・共済事業団からのお知らせ

『私学共済事務担当者』を対象にした説明会を開催しています

事務担当者連絡会

法律改正による事務手続きの変更など、私学共済制度に関する最新の情報をお知らせし、共済事務を円滑に進めていただくことを目的とした説明会です。

事務担当者研修会

日頃の共済事務に役立てていただくため、私学共済制度の基礎的な内容や各種事務手続き方法などを中心とした講義形式での説明会です。

地域事務担当者向け説明会

ガーデンパレス共済業務課が行っている説明会です。毎年必ず行う事務手続きや質問の多い事項など、特定のテーマに絞って説明します。令和元年度は「被扶養者認定申請」などを行いました。

『加入者・年金者』を対象とした説明会を開催しています

加入者向け説明会

ガーデンパレス共済業務課が行っている説明会です。病気やケガをしたときの給付や老後の生活を支える年金のしくみを始め、人間ドック利用費用補助や各種補助券の利用方法など「お得」な情報をお知らせします。

年金説明会

ガーデンパレス共済業務課が行っている説明会です。「年金っていつからもらえるの?」「いつ手続きすればいいの?」など、基本的な内容から説明します。

説明会に関するお問い合わせ先

- | | |
|--------------------|----------------|
| ★ 私学事業団共済事業本部 相談班 | ☎ 03-3813-5321 |
| ★ 札幌 ガーデンパレス共済業務課 | ☎ 011-222-6234 |
| ★ 仙台 ガーデンパレス共済業務課 | ☎ 022-299-6231 |
| ★ 東京 ガーデンパレス共済業務課 | ☎ 03-3812-2577 |
| ★ 名古屋 ガーデンパレス共済業務課 | ☎ 052-957-1388 |
| ★ 大阪 ガーデンパレス共済業務課 | ☎ 06-6393-9701 |
| ★ 広島 ガーデンパレス共済業務課 | ☎ 082-262-1134 |
| ★ 福岡 ガーデンパレス共済業務課 | ☎ 092-752-0651 |

説明会へのご参加をお待ちしています



私学共済ホームページもご活用ください。

<https://www.shigakukyosai.jp/>

私学共済



日本私立学校振興・共済事業団からの大切なお知らせ

加入者の特定健康診査（令和元年度分）結果の提出期限 （5月29日（金））が迫っています

幼稚園で実施した事業主健診結果を私学事業団に提出することによって、特定健康診査（※）を行ったものとみなすことができます。

事業主健診結果が未提出の幼稚園は、必ず提出期限までに提出してください。

皆様の事業主健診結果の提出が、国が定めた特定健康診査及び特定保健指導の目標実施率の達成に繋がり、短期勘定から拠出される後期高齢者支援金の負担が抑えられ、短期給付分掛金率の上昇の抑制に繋がります。

※特定健康診査は、40歳から74歳に達する加入者及び被扶養者を対象とした内臓脂肪型肥満に着目した生活習慣病予防の健診制度です。

被扶養者の健診結果は、受診した病院などの健診機関経由で私学事業団に提出されます。

【参考】

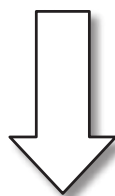
加入者の特定健康診査実施率の結果（平成30年度）

私学共済全体：81.0%

幼稚園：66.0%



健康診断を受けました!!



幼稚園から、加入者の健診結果を私学事業団に提出してください。



「QUPiO Plus（クピオプラス）」で加入者の健康に役立つ情報をお知らせします。

日本私立学校振興・共済事業団

福祉部 保健課 健康管理係

〒113-8441 東京都文京区湯島1-7-5

電話 03 (3813) 5321 (代表)

FAX 03 (3812) 8775

質の高い幼児教育の 実現に向けて

昨年10月から幼児教育の無償化が始まりました。今後は、公費が投入されたこともあり、幼児教育の質への評価、そこへの注目がますます高まっていくだろうと予想されます。

長野県では毎年、県協会主催で様々な研修を行っています。先生方も非常に熱心で毎回の研修会にはたくさんの先生方が出席されています。そんな中昨年は、長野県で信州幼児教育支援センターが立ち上げられ、信州幼児教育フィールド研修が行われました。

そこでは、「笑顔輝き、夢中になって遊ぶ子ども」の実現に向け、公開保育を中心に子ども達の姿や先生方の姿から、たくさんの学びを得る機会が設けられました。公立私立を問わず、幼稚園だけでなく、認定こども園、保育園、小学校の先生と、今までにはなかったような、垣根を超えた研修が、少しずつ手探りの中ではありますが、始まった感があります。

遊びの中でドキドキワクワクしながら、いろんなことを試行錯誤している子どもの姿から学びをくみ取り、子どもとともに学んでいく現場づくり、そして、これからは小学校への接続と連携など、たくさんの課題があると思われますが、子ども達にとっての理想の学びと、これからの時代を生き抜いていく確かな力を育てていくために、質の高い幼児教育の実現に向けて、子ども達に関わる全ての人が一丸となって取り組んでいけるようにと願っています。

((一社) 長野県私立幼稚園・認定こども園協会
研究・研修委員長、上伊那郡・聖ヨゼフ幼稚園／倉科正豊)

年長児の成長

私は、この時期沖縄に咲くブーゲンビリア、ハイビスカスの花が好きです。ひまわりも、コスモスも満開で、観光客は盛んにインスタ映えすると写真に撮っていますが、いったい今季節はいつなのか混乱します。沖縄では、チューリップは一度咲いたらおしまい。信州に居た頃に見た、何日も開いたりつぼんだりする姿は見られません。関西や関東に出張に出た際に、色とりどりのサザンカの花が咲き、水仙やクリスマスローズなど冬の花々が咲き、大きなミカンが庭先に成っているのを見て、今は冬なのだと実感します。

年長が激的に変化する三学期を迎え、先日、体育の先生から「見事に成長したねー」と嬉しいお言葉を頂きました。私自身もそのように感じます。卒園後は七つの小学校に散っていくということを意識しているのかどうか分かりませんが、お互いの絆を深めようと言葉もやさしくなり、協調する姿、労わり合う姿が見られます。下のクラスの子ども達にも伝わり、先生達にも及んでいるので、家庭でもきっとそうだと思います。保護者には、この時期の子ども達を大いに評価して頂きたいと願っています。

コロナウイルスが世界的規模で広がっています。手洗いやマスクが定着してきて、インフルエンザの流行も治まっていると聞きます。手洗いやうがい、マスクなど基本的な生活習慣がいかに大切なのか思い知らされています。子ども達にも基本的な事柄を大切に伝えていきたいと思います。

沖縄の桜も終りに近づいています。園の桜はサクランボが実る品種なので、子ども達は楽しみに待っています。

(沖縄県私立幼稚園連合会教育研究委員長、宜野湾市・慈愛幼稚園／谷成悟)

ニュースのひろば

2020 年度 「春の全国交通安全運動」

内閣府では、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を推進し、交通事故防止の徹底を図ることを目的に、4月10日を「交通事故死ゼロを目指す日」と定め、4月6日～4月15日を「春の全国交通安全運動期間」として普及啓発に取り組んでいます。

詳しくは内閣府のホームページをご覧ください。

<https://www8.cao.go.jp/koutu/keihatsu/index-ke.html>

- 4月10日
交通事故死ゼロを目指す日
- 4月6日～4月15日
春の全国交通安全運動期間

PTA しんぶん 4月号の 全園児配布のお知らせ

「全日私幼連 PTA しんぶん」は「子どものしあわせを願う親と先生のひろば」としての役割を果たしています。本年度は4月号を全園児に配布し、幼児教育・保育の無償化前の特別号と位置付けて発行いたしました。

PTA しんぶんは、(公財)全日本私立幼稚園幼児教育研究機構の賛助会員のみなさまに年間会費一口250円で、月刊紙(8月は休刊)としてPTAしんぶんを配布しております。

入会申込書は各園にお送りしておりますが、本財団のホームページからのダウンロードもできます。ぜひとも賛助会員へのお申し込みをご検討くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

ご不明な点がございましたら、(公財)全日本私立幼稚園幼児教育研究機構までお問い合わせください。

(公財)全日私幼研究機構・調査広報委員会
☎ 03-3237-1957



遊具：HOUSE

未来は、あそびの中に。

偉大なる発明も、世界を変えた公式も、
あそびから生まれた。

あそびは、すべての創造の源です。

あそび力を伸ばすことは、未来を切り拓くこと。
創造力をのばす。共感力をはぐくむ。ルールをまなぶ。
あそびから、こどもは無限の力を羽ばたかせていく。

あそびの環境に、あざやかな驚きを。

私たちは、未来をつくる仕事です。



編集後記

新型コロナウイルス対応に世界中が苦慮する昨今。幼稚園でも、その対応に悩まれた方も、多いことでしょう。小中高では、国より一斉休校が要請されましたが、幼稚園はその限りでなく、自治体からの指示がないところでは、各幼稚園に判断が任されました。公立小学校と全く同様に休園する幼稚園もあれば、すべて平常通り開園するところもあり、その中間策も様々でした。そんな中、幼稚園の預かり保育は、ほとんどの園が実施しており、感染拡大防止への対応として疑問が残りました。学童保育も然りです。「子どもがまんなか」

より「保護者の就労支援」に比重が傾いているといえます。しかしながら、医療関係、福祉関係、交通、行政、生活…など、機能継続が求められる分野も多く、必要な対応策ともいえるでしょう。そんな中、令和元年度の修了式、卒園式は、規模の縮小、時間短縮はありましたが、無事終了でき、ほっと一安心といったところです。

4月、新入園児を迎え、これから1年子どもたちが健やかに笑顔で楽しく幼稚園生活が送れることを、願ってやみません。

(調査広報委員・野上秀子)

写真販売システム



園で撮った行事や日常の写真を保護者の皆さまがパソコンやスマホで簡単に購入できるシステムです。

丁寧な充実サポート！

操作が簡単！

時間をかけずに効率アップ！

先生の手順



写真を撮る

保護者の手順



利用登録する

写真をアップする



保護者に案内する



写真を選ぶ・買う

買った写真が届く



開発・販売 株式会社 **チャイルド社** インターネット課

〒167-0052 東京都杉並区南荻窪4-39-11 TEL 03-5370-7497

ホームページアドレス <http://www.child.co.jp/>

保育力の向上のために

資質向上の取組の証明に


キャリアパス申請に必要な研修の記録や、免許更新の書類が保存できるハンドブックです！

監修 公益財団法人 全日本私立幼稚園幼児教育研究機構

改訂新版 研修ハンドブック

4145301 本体 **600 円** + 税

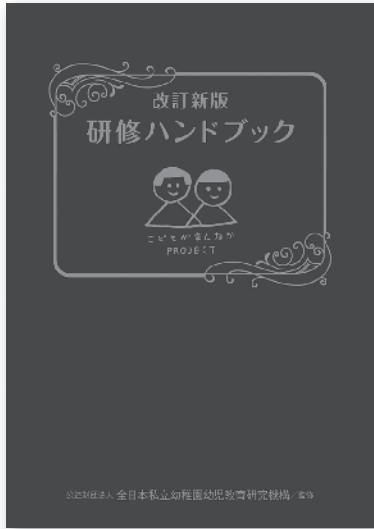
ご用命はワンダー販売会社、またはお近くの書店まで

 **株式会社 世界文化ワンダー販売**

TEL03-3262-5128(営業)

●B6 判

●112 ページ



令和2年度（第3回）免許状更新講習の認定一覧

●必修領域「全ての受講者が受講する領域」に関する免許状更新講習

講習の開催地	講習の概要	担当講師	時間数	講習の期間	受講数	認定番号
長野県 長野市	「国の教育政策や世界の教育の動向」「教員としての子ども観、教育観等についての省察」「子どもの発達に関する脳科学、心理学等における最新の知見」「子どもの生活の変化を踏まえた課題」の4つの事項について、教員に求められる最新の知識・技能の修得と今日的な教育課題についての理解を深めることを目指す。なお、本講習は10月24日開催の選択必修講習と連続して行うものです。	西山 薫（清泉女学院短期大学 教授）	6時間	令和2年10月31日	150人	令02-80011-101076号
宮城県 仙台市	「国の教育政策や世界の教育の動向」「教員としての子ども観、教育観等についての省察」「子どもの発達に関する脳科学、心理学等における最新の知見」「子どもの生活の変化を踏まえた課題」の4つの事項について、教員に求められる最新の知識・技能の修得と今日的な教育課題についての理解を深めることを目指す。なお、本講習は8月2日開催の選択必修講習と連続して行うものです。	和田 明人（東北福祉大学 教授） 磯部 裕子（宮城学院女子大学 教授）	6時間	令和2年8月1日	200人	令02-80011-101077号
神奈川県 大和市	「国の教育政策や世界の教育の動向」「教員としての子ども観、教育観等についての省察」「子どもの発達に関する脳科学、心理学等における最新の知見」「子どもの生活の変化を踏まえた課題」の4つの事項について、教員に求められる最新の知識・技能の修得と今日的な教育課題についての理解を深めることを目指す。なお、本講習は6月6日開催の選択必修講習と連続して行うものです。	大浦 賢治（小田原短期大学 保育学科講師） 佐藤 みどり（小田原短期大学 保育学科特任教授）	6時間	令和2年6月7日	100人	令02-80011-101078号

●選択必修領域「受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域」に関する免許状更新講習

講習の開催地	講習の概要	担当講師	時間数	講習の期間	受講数	認定番号
長野県 長野市	AⅠ（人工知能）時代と言われ、子どもを取り巻く環境が大きく変化しており、世界は幼児教育・保育の重要性に注目している。このような時代を視野に、育成すべき資質及び能力について考え、学びの過程を見通した援助・指導の工夫及び改善について、幼稚園教育要領等を基盤に理解を深めることを目指す。なお、本講習は10月31日開催の必修講習と連続して行うものです。	小林 紀子（青山学院大学 教授）	6時間	令和2年10月24日	150人	令02-80011-302461号
宮城県 仙台市	上村先生の講義では、5領域等の内容を踏まえて、年長児修了までに育ってほしい具体的な姿を小学校以降の教育との繋がりを意識し、資質・能力の三つの柱を踏まえ明らかにした「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿（10の姿）」について理解を深める。東先生の講義では、幼稚園教育要領で強調されているだけではなく、歴史的にも身体的にも言及されている「子どもの遊びの重要性」について学び、教師の役割を考える。なお、本講習は8月1日開催の必修講習と連続して行うものです。	上村 裕樹（聖和学園短期大学 准教授） 東 義也（尚絅学院大学 教授）	6時間	令和2年8月2日	200人	令02-80011-302462号
神奈川県 大和市	望月先生は、「児童期に引き継がれる幼児期の音楽経験～真の幼小連携のための教員の役割とは～」と題して、幼稚園教育要領領域（表現）と小学校学習指導要領（音楽）を確認し、生きる力を育む一端を担う音楽教育の真の幼小連携を考える。子どもの発達や年齢に応じた教材作りの実践を通じて幼児教育の大切さを学ぶ。馬見塚先生は、「保育現場の児童文化財～効果的な活用方法を考える～」と題して、絵本、紙芝居、おはなし等、保育現場における児童文化財について、基本概念を理解する。また、演習を交えながら子どもたちにより効果的な活用方法について考える。なお、本講習は6月7日開催の必修講習と連続して行うものです。	望月 たけ美（小田原短期大学 保育学科准教授） 馬見塚 昭久（小田原短期大学 保育学科准教授）	6時間	令和2年6月6日	100人	令02-80011-302463号



ポット

定価 本体 1,000円 + 税

<http://www.childbook.co.jp/pot/>

2020年度のPotは

大特集 & プチ特集のW特集で 保育力アップ!

2020年度のポットは、じっくり読める大特集と、手軽に読めるプチ特集の2本立。スキルアップに必ず役立ちます。

チャイルド本社

〒112-8512 東京都文京区小石川 5-24-21
TEL 03-3813-2141 FAX 03-3814-3392
<http://www.childbook.co.jp/pot/>

ご注文は、貴園担当のチャイルドブック販売店または書店まで。

●選択領域「受講者が任意に選択して受講する領域」に関する免許状更新講習

講習の開催地	講習の概要	担当講師	時間数	講習の期間	受講数	認定番号
長野県 松本市	本講習では、子どもの音楽指導に関連して次の3点について講義・演習・ディスカッションを行う。1.「音楽および「表現」の定義の見直し2.「時間の質」を考慮した場面創出について3. ピアノの合理的な使用法、適切な伴奏法について	町田 育弥（上田女子短期大学 幼児教育学科教授）	6時間	令和2年11月28日	150人	令02-80011-509416号
茨城県 水戸市	子どもは日々幼稚園の中で生活し遊んでいる。その子どもの成長発達を支える土台は生活であり遊びであるとする。幼稚園の役割としての生活を子どもの視点と教師の視点から考えていきたい。また遊びについては自発的、自然発生的に子どもの中に生まれる遊びと教師の提案する遊びについても考察したい。	飛田 隆（茨城キリスト教大学 文学部 児童教育学科教授）	6時間	令和2年6月21日	100人	令02-80011-509417号
山口県 宇部市	本講習は、「社会に開かれた質の高い幼児教育を」を研究課題として①子どもと共に育つ保育者の専門性の探究（子ども理解、豊かな遊び等）②愛されて育つ子どもⅠ（子どもの人権、心の教育、自己肯定感・自尊感情の醸成）③保育実践（自園の教育・保育課程、実践のための知識等）④子どもが育つ家庭や地域（幼保小連携、保護者・地域との連携、コミュニティ・スクールの取組等）⑤愛されて育つ子どもⅡ（家庭との連携によるアレルギー対応、食育、食品衛生、食環境等）などを中心に講義等を行います。	中坪 史典（広島大学大学院 教育学研究科教育学講座准教授） 原 清治（佛教大学教育学 教授） 川崎 徳子（山口大学 教育学部准教授）	6時間	令和2年7月21日～ 令和2年7月22日	100人	令02-80011-509418号
東京都 千代田区	幼稚園教育に携わる教諭の多様なニーズに応じるため4人の専門家による講座を開設する。最新の専門的な知識・技能の習得と、今日的な幼稚園教育の課題についての理解を深めることを目指す。	田代 幸代（共立女子大学 教授） 岡上 直子（國學院大学 兼任講師） 戸田 雅美（東京家政大学 教授） 井上 眞理子（洗足こども短期大学 准教授）	12時間	令和2年6月27日～ 令和2年6月28日	250人	令02-80011-509419号
宮城県 仙台市	三浦先生の講義では、幼児期の子どもの障がい（主に知的障がい・発達障がい）の特徴とその援助について、気になる子どもを含めたクラス運営など保育現場で行われるインクルーシブな保育について学ぶ。鈴木先生の講義では、最近の幼児の生活について考えながら、幼稚園教育要領を踏まえて保育内容（言葉）を中心に保育の実践力を高める。	三浦 主博（東北生活文化大学 短期大学部教授） 鈴木 純子（仙台青葉学院短期大学 教授）	6時間	令和2年8月22日	200人	令02-80011-509420号
宮城県 東北福祉大学 仙台駅東口 キャンパス	前田先生の講義では、現代の子育て家庭の特徴と保護者が抱える諸問題（就労、貧困、育児不安、特別な支援を要する子育て等）を理解し、子どもが健やかに育つための家庭支援と保育者の役割について考える。氏家先生の講義では、幼・保・小の連携がうまくいくための教育のマネジメントについて、幼稚園は保育所や小学校とどのように連携すべきか「チーム学校」のマネジメントの考え方を参考に、日頃の教育内容をどう準備すべきかについて学ぶ。	前田 有秀（尚絅学院大学 准教授） 氏家 靖浩（仙台白百合女子大学 教授）	6時間	令和2年8月23日	200人	令02-80011-509421号
栃木県 宇都宮市	環境に親しむことから始める保育を目的として、五感を通して自然や環境に親しむ術を学ぶ。また、身近な自然で楽しめる自然体験および自然の発見を楽しむ実習など、体験や実習を多く取り入れた実践的講習を行う。領域「環境」の指導法の在り方について考える。	青木 章彦（作新学院大学 女子短期大学部幼児教育科長）	6時間	令和2年8月20日	50人	令02-80011-509422号
北海道 室蘭市	幼児教育及び保育について理解と実践をふり振り返り、応用力をつけ現場における現代的な課題に関する知識と理解を得ることを目指す。また、幼稚園教諭免許状の更新者に焦点を当てた内容としている。	吉田 耕一郎（北翔大学 非常勤講師） 佐藤 公文（北海道教育大学旭川校 非常勤講師）	6時間	令和2年6月13日	50人	令02-80011-509423号
北海道 釧路市	幼児教育及び保育について理解と実践をふり振り返り、応用力をつけ現場における現代的な課題に関する知識と理解を得ることを目指す。また、幼稚園教諭免許状の更新者に焦点を当てた内容としている。	吉田 耕一郎（北翔大学 非常勤講師） 佐藤 公文（北海道教育大学旭川校 非常勤講師）	6時間	令和2年6月13日	50人	令02-80011-509424号
滋賀県 大津市	幼児教育を取り巻く環境が、目まぐるしい変化を社会的に把握するとともに、秋田先生には、『幼児教育のこれから』と題し、幼児教育の目指すべき方向を学ぶ。中井先生からは、『保育の質の向上を求めて』、『協同性を育てる指導について』と題し、具体的に保育の実践、交流を通じて、教員の更なる資質向上を図る事を目的とした講習を行う。	秋田 喜代美（東京大学 大学院教育研究科長） 中井 清津子（相愛大学 人間発達学部 子ども発達学科教授）	6時間	令和2年7月30日～ 令和2年7月31日	70人	令02-80011-509425号

(株)学研教育みらい 東京都品川区西五反田2-11-8 幼児教育事業部

お問い合わせは
フリーダイヤル 0120-833-415

園ぴゅう太のメールサービス

サーバー二重化!

らくらくメール

園から保護者へらくらくメール送信！
組別・個別送信、既読確認もできます。
サーバー二重化で、いざという時も安心です。

スマホで

らくらくバスメール

スマートフォンでバスメールを送信！
大きなボタン表示で画面操作もらくらく。
タップするだけでメール送信できます。

**ぜ～んぶ学研に
おまかせ!!**

心機一転！
リニューアル

オリジナル！
**キャラクター
ロゴ**

Flashで
動画!

らくらくホームページ

目的やご要望に合わせて作成し、学研が更新
もお電話・FAXで対応します。
「お知らせ更新は園で…」というご要望にも
システム併用でご対応いたします。